

松本歯科大学歯科補綴学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	松本歯科大学病院における補綴装置の後ろ向き調査
研究責任者	歯科補綴学講座 樋口大輔
研究期間	2021年2月18日～2022年3月31日
研究の目的・概要	松本歯科大学病院において装着された補綴装置の情報を分析し、その実態調査を行うことが目的です。さらに、この研究結果をもとに、将来的には補綴装置およびの材料の選択指針を確立する予定です。なお情報は匿名化されます。
利用又は他機関に提供する情報	2020年12月31日までに松本歯科大学病院で補綴装置の装着をされた方の以下の情報を利用します。 情報：年齢、性別、および装置の種類、使用材料、費用、装着部位、使用セメント、支台歯の状態
試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供する場合はその方法を含む)	装着された補綴装置の情報を収集し、その頻度や動向に関し分析を行います。
試料・情報を利用する者の範囲	・ 歯科補綴学講座 樋口大輔 ・ 歯科補綴学講座 笠原隼男 ・ 歯科補綴学講座 霜野良介
問い合わせ先	松本歯科大学歯科補綴学講座 樋口大輔 電話：0263-51-2046